

問い合わせ先

第二管区海上保安本部 海洋情報部

監理課専門官 霜 鳥 史 郎

電話 022-363-0111 (内線2511)



平成25年12月5日

第二管区海上保安本部

仙台塩釜港の海図を全面的に改訂

仙台塩釜港塩釜及び仙台塩釜港仙台の最新版の海図を11月15日発行しました。同港の海図は、ほぼ全域が東日本大震災後の最新の水深測量成果により、リニューアルされました。

1. 海上保安庁では、東日本大震災発生以来、被災港湾の航海安全を確保するため、測量船や航空機による水深測量を継続して実施しています。

仙台塩釜港の海図は、平成23年4月～5月の水深測量成果を使用して、同年9月に海図を改訂（改版）していました。しかしながら、その際の改訂箇所は、復旧・復興のための輸送路を確保するため、航路や主要な岸壁付近を優先したものであったことから、更に、平成24年5月～8月及び同年12月、測量船「天洋」により、未だ水深測量が行われていなかった区域の測量を行いました。

今般、その測量成果と国土地理院が実施した測量成果などをもとに改訂を行いました。これにより、仙台塩釜港の海図は、港内の一部を除き、ほぼ全域が最新の内容にリニューアルされました。

2. 今回使用した測量成果により、震災前と比べて以下の変化箇所が確認され、海図に反映されています。

- ・全域にわたり、自然の海底とは異なる異状物が点在します。
- ・水深は異状物の存在などにより浅くなっている区域を除き、震災前と比べて全体的に約0.5m～1m深くなっています。

また、東日本大震災では、宮城県を中心に広範囲にわたり地盤の沈降が発生しましたが、地震後にはゆっくりとした地盤の隆起が長期間継続しています。仙台塩釜港については、この地盤の隆起により水深が減少する可能性があるため、潮汐観測及び水深測量により地盤の隆起を確認して、浅くなった水深を今回の海図改訂にて反映させました。

3. 海図の概要

海図番号	図名	縮尺	図積	価格[税込]	発行日
W64 ^A	仙台塩釜港塩釜	1/10,000	全紙*	3,360円	平成25年11月15日
JP64 ^A	SENDAI-SHIOGAMA KO SHIOGAMA	1/10,000	全紙*	3,360円	平成25年11月15日
W64 ^B	仙台塩釜港仙台	1/10,000	全紙*	3,360円	平成25年11月15日
JP64 ^B	SENDAI-SHIOGAMA KO SENDAI	1/10,000	全紙*	3,360円	平成25年11月15日

* 図積 全紙とは、用紙の寸法が約109cm×77cmの大きさのもの

4. 海図は最寄りの水路図誌販売所又は取次店で購入できます。販売所等については、以下のホームページ「海図の購入方法（水路図誌販売所）」や当庁刊行の水路図誌目録をご覧ください。

ホームページ（海図の購入方法）

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOKAI/ZUSHI3/default.htm>

仙台塩釜港「塩釜」及び「仙台」の震災前後の水深変化

仙台塩釜港「塩釜」の海図範囲



仙台塩釜港「仙台」の海図範囲

